

富山県立滑川高等学校

学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・ 意欲・ 態度	思考・ 判断・ 表現	技能	知識・ 理解
業科	2年	理科	生物基礎	2	改訂版 生物基礎(数研出版)				
科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。								
評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解					
月・ 考査等	単元名	項目名	学習到達目標	補助教材	評価方法				
4 5	1. 生物の特徴	1. 生物の多様性と共通性 [実験]ホタルイカの解剖	・生物は多様でありながら共通性をもっていることを理解する。 身近な生物の体の仕組みを理解する。	・四訂版リードLightノート生物基礎 ・実験プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
中間考査									
6		[実験]顕微鏡の使い方 2. エネルギーと代謝 [実験]ミクロメーターの使い方 3. 光合成と呼吸 [実験]ソウリムシの観察	顕微鏡を使って様々なものを観察する技能を身につける。 生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解する。 ミクロメーターを使って細胞などの大きさを測ることができる。 代謝の例として光合成と呼吸を理解する。 収縮筋などの細胞小器官を観察することができる。	・四訂版リードLightノート生物基礎 ・実験プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○
期末考査									
7	2. 遺伝子とその働き	DVD鑑賞 1. 遺伝情報とDNA [実験]DNAの抽出	細胞内共生説を理解する。 遺伝情報を担う物質としてのDNAの特徴について理解する。 身近な材料・道具でDNAを抽出することができる。	・DVD「生命」1.海からの創世 ・四訂版リードLightノート生物基礎 ・実験プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○ ○	○ ○	○ ○	○ ○
9		2. 遺伝情報の発現	DNAの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解する。	・四訂版リードLightノート生物基礎	・生徒観察、発問評価	○	○		○
10		3. 遺伝情報の分配	DNAが複製され分配されることにより、遺伝情報が伝えられることを理解する。	・実験プリント	プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○	○		○
中間考査									
11	3. 生物の体内環境	[実験]体細胞分裂の観察 ・クローン生物とiPS細胞 DVD鑑賞 1. 体内環境としての体液	体細胞分裂の各期を観察し、その細胞数から各期にかかる時間がわかることを理解する。 ノーベル医学生理学賞を受賞したガードン・山中の研究を知る。 遺伝子診断、遺伝子治療の現状を知る。 体内環境が保たれていることを理解する。	・四訂版リードLightノート生物基礎 ・実験プリント ・DVD「命の選択」	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○ ○ ○	○ ○		○ ○ ○
期末考査									
12		DVD鑑賞 2. 腎臓と肝臓	心臓の仕組みを理解する。 腎臓と肝臓によって体液の恒常性が保たれていることを理解する。	・DVD「人体」2.心臓 ・四訂版リードLightノート生物基礎 ・自作プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出	○ ○	○		○ ○
		3. 神経とホルモンによる調節	体内環境の維持に自律神経とホルモンがかかわっていることを理解する。	・四訂版リードLightノート生物基礎 ・自作プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○	○		○
学年末考査									
3		DVD鑑賞	肝臓の仕組みを理解する。	・自作プリント ・DVD「人体」4.肝臓	・生徒観察、発問評価 プリント提出	○			○

富山県立滑川高等学校

	学科名	学年	教科	科目	単位数	教科書	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
	薬業科	3年	理科	生物基礎	2	改訂版 生物基礎(数研出版)				
	科目の目標	日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を育てるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解させ、科学的な見方や考え方を養う。								
	評価の観点	関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解					
		日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象について関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生物の共通性と多様性を意識するなど、科学的な見方や考え方を身に付けている。	生物や生物現象の中に問題を見出し、探究する過程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを的確に表現している。	生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事象・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物や生物現象について、基本的な概念や原理・法則を理解し、知識を身に付けている。					
月・考査等	単元名	項目名	学習到達目標		補助教材	評価方法				
4 5	4. 植生の多様性と分布	1. さまざまな植生	植生について理解する。光の強さと光合成の関係を理解する。		・四訂版リードLightノート生物基礎 ・プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、定期考査	○	○	○	○
中間考査										
6		2. 植生の遷移	陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解する。		・四訂版リードLightノート生物基礎 ・プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト		○		○
期末考査 7 9 10	5. 生態系とその保全	3. 気候とバイオーム 1. 生態系 2. 物質循環とエネルギーの流れ	気温と降水量の違いによって様々なバイオームが成立していることを理解する。 生態系内の生物同士の関係を理解する。 生態系では、物質が循環するとともにエネルギーが移動することを理解する。		・四訂版リードLightノート生物基礎 ・プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○	○	○	○
中間考査										
11		3. 生態系のバランス 4. 人間活動と生態系の保全	生態系のバランスについて理解する。 生態系の保全の重要性を認識する。		・四訂版リードLightノート生物基礎 ・プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査、小テスト	○	○	○	○
期末考査 12										
1		<既習内容の復習>	2年次の学習内容を確認する。 前年度のセンター試験に取り組み、学習内容を振り返る。 今年度のセンター試験に取り組み、学習内容を確認する。		プリント	・生徒観察、発問評価 プリント提出、ノート提出 定期考査	○	○	○	○
学年末考査										